

# 平成23年度一般会計7月補正予算

## 4 人を育て、社会資本を整え、発展する大分県

### ①教育環境、芸術・文化の充実

(単位：千円)

事業名	平成23年度 補正予算額 <累計> (前年度当初)	補正予算額の概要	所管課
87 新 緊急雇用授業力向上支援 システム構築事業	10,340 <10,340> (0)	児童生徒の学力・体力を向上させるため、学力向上支援教員や体育専科教員等の授業映像の動画などをホームページ上に集約し、優れた指導方法を教員全体で共有することにより、授業力の向上を図る。	教育改革・企画課
88 特 学校改革支援事業	1,957 <1,957> (0)	教育再生に向けた学校改革を推進するため、県立高等学校に外部専門家等を交えた第三者評価制度を導入し、学校運営の改善や特色ある教育課程の編成等を促進する。	高校教育課
89 (再掲) 県立学校施設整備 事業	511,588 <3,863,410> (3,711,782)	23年度中の県立学校の耐震化完了に向けて、校舎の耐震整備等を促進するとともに、老朽化した校舎等を計画的に大規模改修し、学校施設の長寿命化を図る。 ・耐震補強 16棟 (佐伯鶴岡高校、杵築高校など13校) ・大規模改修 2棟 (大分雄城台高校、由布高校)	教育財務課
90 ものづくりスペシャリス ト育成推進事業	63,236 <63,236> (71,833)	実践的技術を身につけたものづくり人材を育成するため、農業・工業高校等の実習用設備を充実する。	教育財務課
91 私学振興事業	82,000 <4,764,561> (4,627,431)	【新】私立高校の個性を生かした学校づくりを支援するため、大学進学や就職実績をはじめ、文化・スポーツ活動などの成果に応じて、学校法人に対し助成する。	私学振興・青少年課
92 (再掲) 私立学校施設耐 震化促進事業	18,932 <76,450> (58,631)	私立学校(幼稚園含む)の耐震化を促進し児童生徒等の安全を守るため、耐震診断経費に対する助成を拡充する。 ・補助率 1/6→1/3 ・補助棟数 23棟→46棟 (今年度中に全棟の耐震診断を完了)	私学振興・青少年課
93 新 私立学校図書等整備事業	18,950 <18,950> (0)	児童生徒等の豊かな人間性を育むため、学校法人が行う図書購入や書架整備などに対し助成する。 ・幼稚園 10万円/園 (64園) ・小中高校 15万円/校 (小学校1校、中学校4校、高校14校) ・専修学校 35万円/校 (26校)	私学振興・青少年課
94 新 県立美術館建設事業	3,504,000 <3,504,000> (0)	質の高い芸術文化に触れる機会の充実を図るため、施設の老朽化に加え、絵画等の展示・保管スペースが十分に確保できなくなった芸術会館に代わる新たな県立美術館の建設に着手する。 ・基本設計(公募型プロポーザル方式) ・建設予定地の購入 など	県立美術館構想推進局
95 特 おおいた県民美術鑑賞推 進事業	4,782 <4,782> (0)	県民の美術への関心を高め、芸術会館所蔵品の鑑賞機会を充実するため、芸術会館所蔵名品巡回展や関連イベントを、企画段階から地域と協働して開催する。 ・開催地 中津市、竹田市(各2週間)	文化課
96 新 ふるさとの歴史教育支援 事業	1,113 <1,113> (0)	子どもたちの地域文化・歴史への関心を高めるため、地域歴史研究グループと小中学校、県先哲史料館等が連携し、郷土史教育を実施する。	文化課

97	特 ジオパーク構想推進事業	20,190 <20,190> (0)	学術的評価が高く貴重な地質・地形（ジオ）に対する県民の理解を深め、地域資源として活用するため、県内5エリアにおいて専門的な調査を行うとともに、関連イベントやシンポジウムを開催する。	生活環境企画課
98	全国高等学校総合体育大会開催準備事業	20,373 <27,301> (6,500)	【特】25年度に北部九州4県（福岡県、佐賀県、長崎県、大分県）で合同開催される全国高等学校総合体育大会（インターハイ）の開催準備を行う。	全国高校総体準備室

## ②多様な県民活動

(単位：千円)

事業名	平成23年度 補正予算額 <累計> (前年度当初)	補正予算額の概要	所管課
99 新 NPO等活動活性化支援事業	52,143 <52,143> (0)	NPO等が行政や企業と協働して行う活動を支援するため、寄附による市民ファンド創設に向けた環境整備を図るとともに、これまで行政が行ってきた地域課題の解決につながる事業に取り組むNPO等に対し助成する。(7団体7事業)	県民生活・男女共同参画課
100 新 (再掲)火山被害想定図作成事業	6,260 <6,260> (0)	NPOを活用し、3次元CAD技術により火山噴火の立体被害想定図を作成する。	砂防課
101 (再掲)大分の食育推進事業	4,983 <7,461> (3,509)	【新】食に関する具体的な活動を通して県民参加型の食育を推進するため、食の大切さや地域の伝統料理などの食文化を情報発信するNPOの活動を支援する。 ・食育に関するホームページの充実 ・地域イベントでの食育PRブースの運営 など	食品安全・衛生課
102 (再掲)地域給水施設整備支援事業	6,000 <37,964> (33,564)	【新】水道未整備地域において安全な飲用水を確保するため、NPOによる給水施設の維持管理や地域毎の水源地調査を推進する。	環境保全課

## ③社会資本の整備

(単位：千円)

事業名	平成23年度 補正予算額 <累計> (前年度当初)	補正予算額の概要	所管課
103 (公)道路改良事業	473,905 <4,244,404> (7,780,000)	道路の改良や線形、勾配等の不良箇所の解消、橋梁の新設等を実施するとともに、歩道・自転車歩行者道等を整備する。 ・中津日田道路（本耶馬溪耶馬溪道路、中津三光道路等） ・飯田高原中村線（九重町） など	道路課
104 (公)地域活力基盤道路改良事業	5,383,391 <14,060,181> (11,620,000)	社会資本整備総合交付金を活用し、県内の道路ネットワークを整備する。 ・国道217号（佐伯弥生バイパス） ・国道212号（日田拡幅） ・坂ノ市中戸次線（大分市） ・中津高田線（中津市） など	道路課

105	(公) 国直轄高速道路事業負担金	524,662 <2,400,000> (1,875,338)	東九州自動車道(佐伯～県境間)の整備に係る用地買収や本工事等の経費を負担する。 ・蒲江～県境間は24年度供用予定	高速道対策局
106	(公) 治水ダム建設事業	145,000 <500,000> (2,280,000)	豊肥大水害で大きな被害を受けた竹田市街地の安全性を向上させるため、玉来ダムにおいて必要な調査等を実施する。	河川課
107	(公) 農業農村基盤整備事業	3,343,021 <10,548,729> (11,159,827)	農業農村の振興に向けて、農道や用排水路等の生産基盤の整備とともに、集落道の整備など集落環境の整備を促進する。	農村基盤整備課
108	特 公共土木施設長寿命化推進事業	6,500 <6,500> (0)	公共土木施設の維持管理コストを縮減するため、トンネルや港湾などの県管理施設の総合的な長寿命化計画を策定する。	建設政策課